

(別紙2)

## 令和3年度離島漁業再生支援交付金漁業集落实績報告

令和4年3月4日

### 1. 対象漁業集落の概要

都道府県名：沖縄県

市町村名：宜野湾市

島名：沖縄島

協定対象漁業集落名：宜野湾地区漁業集落

協定参加世帯数：53世帯（54人）

（うち漁業世帯数：53世帯（54人））

### 2. 協定締結の経緯

宜野湾地区漁業集落構成員の漁業形態は、ソデイカ漁業、一本釣漁業、潜水器漁業、海ぶどう養殖を主としている。近年、主要漁業であるソデイカ漁業において、サメ等による食害が頻繁に発生しており、漁業者は食害を受けたソデイカを廃棄せざるを得ない状況にある。加えて、沿岸資源の減少や魚価の低迷、漁業経費の増大、漁業者の高齢化が進んでおり、このまま放置すると宜野湾市の漁業が衰退するおそれがあり、宜野湾市の水産業・漁村が失われていく懸念がある。このため、漁業の基盤となる漁場の保全や利用に関する集落での話し合いを通じて、漁業の再生のための取組の決定や新技術・漁法の導入等に取り組める環境を整えるとともに、その取組の継続を下支えするために宜野湾市漁業再生支援事業補助金による漁業再生活動に取り組むこととした。

### 3. 取組の内容

#### ① 漁場の生産力の向上に関する取組状況

沿岸海域の漁獲を維持し、操業の効率化を図るため、宜野湾漁港沖の周辺海域において、好漁場を探索するために、沈設型の魚礁を2基設置した。

#### 沈設型魚礁設置



## ②漁業の再生に関する実践的な取組状況

地区で水揚げされる水産物を地域に普及し地産地消を図り販路拡大につなげるため、第32回宜野湾市産業まつりでキンメダイ、ソデイカ、海ぶどうの無料配布を行った。

### 販売促進活動



## 4. 取組の成果

交付金交付対象漁業者所得平均 1,762 千円

漁業集落漁業就業者数 54 名

沈設型の魚礁を浦添地区漁業集落と共同で設置した。今後、魚類の溜集効果の検証を行う。

宜野湾市産業まつりでソデイカ、キンメダイ、海ぶどうの無料配布を行った結果、地区で水揚げされた主要水産物をPRし、地産地消、販路拡大に繋げる事ができた。特に、キンメダイが水揚げされている事を知らない方が多く、今回の取組みにより、たくさんの方に周知する事ができ、魚価の向上等が期待できる。今後も、地域で水産物の知名度を高める取組を行うことで、地産地消を図り、販路拡大を目指す。